

報道関係者各位

2026年6月30日  
株式会社ワークスアプリケーションズ

## 住友電気工業が「HUEリース会計」を採用 新リース会計基準への対応と、将来のグループ展開を支える管理体制を構築

株式会社ワークスアプリケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO:秦修、以下 WAP)は、住友電気工業株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:井上治、以下 住友電工)が、WAPの新リース会計基準ソリューション「HUEリース会計」を採用したことをお知らせします。本採用により、住友電工は新リース会計基準への対応を着実に進めるとともに、将来的なグループ全体への利用拡大にも対応しやすいリース資産管理体制を構築します。



### 【採用の背景】将来の利用拡大も見据えたシステム検討

住友電工では、新リース会計基準の適用により、資産計上の対象となる契約が数千件(グループ展開を行った場合)にのぼることが想定されています。「HUEリース会計」は、大量の契約管理や将来的なグループ展開にも対応できる点が評価され、採用に至りました。また、わかりやすい画面レイアウトや直感的な操作性に加え、ユーザー数にとらわれない柔軟な価格体系も、採用の決め手となりました。

### 【期待される効果】グループ全体の制度対応を支える基盤を構築

同社は「HUEリース会計」の導入により、住友電工における新リース会計基準への対応を着実に進めます。また、柔軟な価格体系を活かし、将来的なグループ全体への展開にも対応しやすい環境を整えることで、グループ全体での円滑な制度対応を目指します。

### <住友電気工業株式会社 経理部ご担当者様からのコメント>

当社では、新リース会計基準への円滑な対応とグループ全体での業務効率化の両立を目指しています。選定にあたっては、操作性に優れたシステムUIに加え、税務処理にも対応している点を評価し、採用を決定しました。また、当社の広範なグループ会社での利用を想定した際、社数に縛られない柔軟な価格体系も大きな魅力でした。今後は新リース会計基準への対応を進めるとともに、グループでの利用拡大も見据えた運用基盤の整備に取り組んでいきます。

### 【HUEリース会計について】

HUEリース会計は、新リース会計基準への対応を「簡単・手軽に」実現する大手企業向けのSaaS型ソリューションです。契約情報に基づく会計処理や仕訳・注記情報の自動作成、税務対応まで幅広く対応しています。15年以上にわたり固定資産・リース管理システムを提供してきたWAPのノウハウをもとに開発され、月額3万円から導入可能です。

HUEリース会計製品ページは[こちら](#)

## 【ワークスアプリケーションズについて】

ワークスアプリケーションズは、1996年に日本発のERPパッケージベンダーとして創業。ノーカスタマイズや無償バージョンアップなど革新的なソリューションで、国内大手企業を中心にお客様の成長を支援してきました。個が持つ可能性を信じ、企業と個の価値を最大化する「成長エンジン」となることを目指し、「作業」を「創造」に変え、「仕事」を楽しくすることを追求していきます。

株式会社ワークスアプリケーションズ サイト <https://www.worksap.co.jp/>

\*会社名、製品名およびサービス名は各社の商標または登録商標です。

\*本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通しなどに関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

■本件に関するお問い合わせ先

TEL:03-3512-1400 FAX:03-3512-1401 Email:[pr@worksap.co.jp](mailto:pr@worksap.co.jp)

株式会社ワークスアプリケーションズ 広報担当